

<別紙> 情報提供様式

・教頭マネジメント支援事業における教頭業務の実態に応じた支援員の活用	
②学校名 東丘江市立湖東中学校	
連絡先 0749-45-0020	
③取組分野(複数選択可)	
<input checked="" type="checkbox"/> 副校長・教頭の負担軽減に関する取組 (学校経営骨太モデル事業・教頭マネジメント支援事業等)	
④直面していた課題(取組前の様子)	
<ul style="list-style-type: none"> ・教頭業務が各報告の作成、事務処理、保護者対応等と多岐にわたり、業務負担が大きかった。また生徒指導上の急な対応も多く教頭が職員室に不在になることも多い状況だった。 ・教頭の帰宅時間が遅く、超勤が 80 時間超の月もある状況だった。 	
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的な取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付
<p>支援員の業務内容を事務的業務に限るのではなく、可能な範囲で教頭が担当している様々な業務を担っていただく。</p> <p>取組のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況により教頭が対応していた様々な業務(生徒への対応を含めて)を担っていただく。(例:不登校生徒が登校してきたときの別室の対応・再テストのテスト監督等)。 ・支援員と教頭が事前に業務の確認を丁寧に行い、支援員の意向に沿って業務内容を依頼する。 ・教頭が職員室に不在にならないようにしていくことを心掛けながら、不在になった時は支援員に職員室で電話対応をしていただく等、柔軟な対応を心掛ける。 	 
⑦取組の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な業務を柔軟に担っていただくことで、教頭が教頭でしかできない仕事に集中できる時間が増えた。 ・職員室に教頭が不在になることが減った。 ・教頭の超勤時間が縮減した。 <p>成果のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教頭が教頭でしかできない仕事に集中できる環境作り。 	